

平成26年度事業報告書

社会福祉法人エクレホスピア

1. はじめに

平成26年度の社会福祉法人エクレホスピアによるケアハウスめぐみの和の運営は、収入は前年比107.8%、最終利益は前年比115.7%となりました。(資金収支計算書)

入居率が前年より2.6%よくなったとはいえ、年度後半では最大3部屋が空室となるなど、退居室が埋まらない事態となっています(年度末では2部屋が空室)。また、経費では消費税が5%から8%に上がったこと、電気料金が年度後半より値上げされたこと等により厳しい状況となりましたが、経費削減等の努力により利益を確保することができました。

今後はいかに空室を出さないようにするか、退居者が出た時いかに早く入居者を確保できるかが重要であると考えています。そのための施策としては、現入居者に対するサービスの向上、体操などによる介護予防等に力を入れる一方、待機者確保に向け、「ケアハウスめぐみの和」の認知度を各方面へ広げていくための施策(例えば広告宣伝等)が必要であると考えます。

以上のような取組に特に力を入れて、平成27年度も与えられた経営資源を有効に活用することによって、入居者に満足してもらえる施設、また地域住民に愛される法人・施設を目指していく所存です。

皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

2. 法人事業活動状況

平成26年5月9日	自動車保険契約更新
平成26年5月9日	施設賠償保険契約更新
平成26年5月28日	資産総額登記
平成26年7月7日	経済センサス基礎調査・商業統計調査(総務省・経済産業省)
平成26年8月27日	役員資産変更登記
平成26年9月23日	日本におけるサードセクター経営実態に関する調査(経済産業省)
平成26年10月1日	社会福祉施設等調査票提出(厚生労働省)
平成26年10月7日	行事・レクリエーション保険契約更新
平成26年10月14日	自動車税課税免除自動車実態調査実施
平成26年10月31日	養護老人ホーム・軽費老人ホーム・ケアハウスに関するアンケート調査(厚生労働省)

3. 理事会（評議員会）開催状況

平成26年5月27日	評議員会	施設運営現況報告 平成25年度事業報告に関する件 平成25年度決算報告に関する件
	理事会	平成25年度事業報告に関する件 平成25年度決算報告に関する件
平成26年8月19日	評議員会	任期満了による役員選任の件
	理事会	理事長選任の件 任期満了による新評議員の選任の件
平成27年3月27日	評議員会	施設運営現況報告 平成26年度補正予算に関する件 平成27年度事業計画に関する件 平成27年度当初予算に関する件
	理事会	浜松市役所による指導監査の結果について 天竜消防署による査察結果について 平成26年度補正予算に関する件 平成27年度事業計画に関する件 平成27年度当初予算に関する件

4. 監事監査の実施状況

平成26年 5月12日	遠藤芳郎、鈴木昭典、兩名による監事監査実施
平成26年11月10日	”

【法人事務局の主要事務】

1. 法人の庶務及び会計の総括に関すること。
2. 職員の人事及び給与に関すること。
3. 職員の福利厚生に関すること。
4. 定款・規則・規程等の制定、改廃に関すること。
5. 理事会及び評議員会の運営に関すること。
6. 浜松市役所による指導監査の実施（法人本部）に関すること。
7. ケアハウスめぐみの和の運営に関すること。

平成26年度事業報告書

ケアハウスめぐみの和

1. 全体の概況と課題

入居者の個性の尊重と自立を支えつつ、集団生活の中で自分らしさを失わない、安らぎを得られる生活を提供できるよう支援することを方針とし、レクリエーション、行事、食事、入浴など生活の様々な場面におけるサービスを検討、改善しながら提供してきました。

アンケートや個別面談によりサービスへの相談要望などを受付け、食事、入浴、レクリエーションに関する要望は、出来る限り速やかに要望を実現するよう努めました。身体面、精神面で不安を覚えている方、部屋に塞ぎがちになっている方には、介護保険サービスの利用を勧めたこと、また、外部のヘルパー、通所施設の職員、ケアマネージャーとコミュニケーションを図る中で入居者の必要なこと、困っていることの把握を行うことで生活の質を低下させないよう努めました。

平成27年3月31日現在18名が入居されています。前年度同様、年度末近くになり満室を維持できない状態となりました。体調不良、他施設への入所、待機者がいても入居するタイミングでないことなどの原因があり、速やかな入居に結びついていません。入居者の冬場にかけての体調管理、体調変化への必要な処遇計画、広報などの課題があります。

2. 入居者状況（平成27年3月31日現在）

① 居者数

男性	7人
女性	11人
計	18人

② 男女別年齢構成

年齢階層	男	女	計
60歳～69歳	0人	0人	0人
70歳～79歳	4人	3人	7人
80歳～89歳	3人	6人	9人
90歳～99歳	0人	2人	2人
計	7人	11人	18人

③ 年齢幅

	最低年齢	最高年齢
男性	70歳	89歳
女性	76歳	92歳

④入居率 ※月末に入居しているものを対象とする

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
入居者数(人)	20	20	20	20	20	20	20	20	19	18	18	18
新入居者数(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
退居者数(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0
入居率 (%)	98.5	100	100	100	100	100	100	100	98.2	90.8	90.0	90.0

年間を通しての入居率 97.3% (前年度 94.7%)

3. 介護サービス利用状況 (平成 27 年 3 月 31 日現在)

①入居者の要介護度

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	合計
対象者 (人)	3	4	3	0	0	10

②介護保険サービス利用状況 (重複有り)

	ヘルパー 訪問	通所 サービス	受診 付添い	訪問看護	施設申込	利用なし
男性	0人	1人	0人	0人	0人	2人
女性	6人	4人	2人	0人	0人	0人
全体	6人	5人	2人	0人	0人	2人

4. 事業報告

①地域との交流事業

- ・町の小さな映画館 (ミニシアター)

(地域 4 名、入居者も参加) 上映映画・・・『くじけないで』

- ・心と体の健康フェア

(地域 3 名、入居者も参加)

講師：森川美樹子 (みつはし医院管理栄養士) テーマ『日本型食生活の良さを見直そう』

② ボランティア受け入れ

- ・インドネシア人とその仲間たち：バイオリン、アコースティックギターコンサート
(春・冬)

- ・こっこ屋アンサンブル : クラリネット四重奏 (ワイワイ花火大会のゲスト)

- ・袋井愛野めぐみ教会 : オリーブの時間 (毎月)

- ・天竜めぐみキリスト教会 : ピエロ、フラダンス等 (敬老会ゲスト)

③職場体験

・社会福祉人材センター「福祉職場体験事業」・・・浜松市内高校生受入れ（6月、1名）

④入浴

	時 間	日	月	火	水	木	金	土
シャワー	11時～17時	シャワー女	女	男	女	男	女	男
浴槽	女性 18時半～20時半 男性 18時半～20時	シャワー男	男	女	男	女	男	女

.....入居者によって入浴の仕方が異なるため、入浴に関する不満を聞くことが多かったです。集団生活であるため、お互いが気持ちよく入浴するための環境づくりが課題です。これまでは、個別に注意をさせていただくことで改善を行ってきました。今後は、入居者が入れ替わる毎に入居者全体に対する集まりの中で入浴方法のお願いをすることも必要であると感じています。.....

⑤食事

月	行事食	備考
4	お花見弁当、昭和の日献立	クイズ付き
5	母の日弁当 しゅうまい作り	母の日
6	父の日弁当 コロッケ作り	父の日 芋掘り
7	流しそうめんパーティー	
8	流しそうめんパーティー ワイワイ花火大会食事会	ワイワイ花火大会（家族参加）
10	敬老会特別メニュー 手打ちそば	敬老会 そば打ち体験
11	秋刀魚・芋パーティー 秋の味覚弁当 中華の日献立	芋ほり 紅葉ドライブに合わせて クイズ付き
12	クリスマス会特別メニュー 年越しそば	グレースクリスマス会（家族参加） 大晦日
1	お雑煮&お正月料理 七草粥	元旦 1月7日
2	節分献立	
3	サンクス弁当 回転寿司	年度末ありがとうキャンペーン 年度末ありがとうキャンペーン

⑥防災関係

定期的点検を実施することで火災等の発生防止に努めた。

居室：たこ足配線等の有無確認、ストーブの周辺環境確認（年六回）

火災探知器の点検（年二回）

施設：電気器具等の劣化損傷など確認（毎日）

火災探知器の点検（年二回）

訓練：避難訓練（地震想定、夜間想定）、消火器取扱い説明

《課題》

.....身体機能の低下している方が増えてきているため、訓練参加に積極的ではない様子が見受けられると同時に実際の災害が身近で起きていないこともあって、危機意識が低下しているように思われます。訓練内容に変化を持たせ新たな気持ちで参加できるよう取り組んでいきたいと思ひます。.....

⑦行事・レクリエーション

〔自由参加が基本〕

内容	回数	参加者
ラジオ体操	毎日 朝食前	4～5名
健口体操	週1回	5～6名
輝ら輝ら体操	週1回	5～6名
買物ツアー	月2回	4～6名
映画鑑賞会	月1回	4～6名
誕生会	月1回	10～15名
和時間	月2回	3～8名
オリーブの時間	月1回	10～12名
わくわく音楽タイム	月1回	6～7名
カラオケの和	月1回	2～3名
ドライブ ※行先は下記表参照	月1回	4～6名

月	ドライブ	内容
4	桜ドライブ (1日) いちごドライブ (24日)	湖西市本興寺 湖西方面
5	富士山ドライブ (22日) 浜名湖ガーデンパークドライブ (26日)	お茶の郷 花博会場
6	寿司ドライブ (10日)	はま寿司
7	うなぎドライブ (31日)	気賀
8	そばドライブ (15日) かき氷ドライブ (6日) ソフトクリームドライブ (20日) 寿司ドライブ (29日)	花咲の庄 コメダ珈琲 モータの店 スシロー
9	伊良湖ドライブ (9日)	伊良湖
10	秋の味覚買いドライブ (17日)	ファーマーズマーケット
1	寿司ドライブ (26日)	スシロー
3	ひな人形ドライブ (2日)	静岡グランシップ

《課題》

.....行き先は、季節を感じる事ができる場所、又は入居者の方が好まれる食事ができる場所を設定してきましたが、参加者が固定しており、またその人数も少なくなっています。.....
普段参加されない方々も行きたいと思える場所を設定し外出機会を提供していくことが課題です。.....

⑧医療・衛生管理

(医療) 入居者、職員の健康診断受診機会提供 (年1回、実施期間：9月～3月)

(衛生) 入居者、職員のインフルエンザ予防接種の機会提供 (11月)

5. 事故

事故No.	場所	内容	医療機関への受診
2014-1	風呂場	個人浴室の脱衣場と洗い場を仕切る扉を開ける際、扉に手と身体をもっていかれたため、洗い場に手をつき左手前腕骨骨折。全治3週間。	有
2014-2	居室	職員が入居者に内線電話を掛けた際、電話口で話しをしている間に声が聞こえなくなったため、居室へ行ったところ意識を失い床に転倒。低血圧が原因であった。	有
2014-3	玄関	夏場、夕涼みのため玄関先の縁台に座ろうとした際、玄関マットにつまづき転倒。	無

6. ヒヤリハット

ヒヤリハットNo.	内容	対策
1-2014	居室内の電磁調理器を使用したまま、入居者が他の部屋へ遊びに行っていた。鍋は沸騰状態。	<ul style="list-style-type: none"> ・空だき状態で火事になることなど電磁調理器の危険性について説明。 ・使用中の他の部屋への移動はやめていただくようお願いした。
2-2014	喫煙者が外出先で喫煙した際、燃えるごみのゴミ箱に火のついたままのタバコを捨てようとした。	<ul style="list-style-type: none"> ・レクリエーション中に喫煙するかどうかの有無を確認する。 ・喫煙の場合は、灰皿の場所などを事前に職員が説明し伝える。

7. 苦情：0 件

8. 要望：5 件

要望内容	対応
畑を拡張して欲しい。	<ul style="list-style-type: none">・様子を見てやりたい方が増加するようであればその際に検討したいと伝えた。・畑を利用している 6 人で話し合うことを提案。 (結果) 提案者が畑作業未経験者であったため、他 5 人から提案者への勧めは、プランターでの野菜作りであり、現在の土地を拡張することは時期尚早という話しになった。
食事の要望	冷やしぜんざいが食べたいという希望があり、要望が出されたのが夏場であったため、エネルギーをつけるためにも取り入れることとなった。
ドライブ先の要望	天竜浜名湖鉄道での小旅行がしたいということであったため、計画をすることになった。
2、3 階の窓、カーテンを閉める時間を変更してほしい。	夏場、職員が宿直との引継ぎ前に窓とカーテンを閉めていたが、蒸し暑くなるため、入浴の見回り時に戸締りをすることに変更した。
ドライブ先の要望	久能山東照宮、駿府城公園、潮干狩り、そば屋、回転寿司、河津桜、三保の松原、法多山へ出掛けたいという要望が出された。2015 年度のドライブ先として企画することとなった。